

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費
担当課	義務教育指導課、高校教育指導課
事業名	キャリア教育推進事業（一部国庫）【新規】

目 的

児童生徒が自身の生活と職業との関係を考え、「働くこと」に対する意義を理解し「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。

事業説明

対象者

児童生徒、教員

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
キャリア教育の推進	○ 商工労働局が運営する「G o ! ひろしま」のホームページ改修 ・ キャリア教育の推進に向けた特設サイトの開設 ・ 職場体験活動や講師派遣等に協力可能な地元企業のデータベース作成 ・ 各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信	5,000

成果目標

- 事業目標 : 将来の夢や目標をもっていると肯定的に回答した児童生徒の割合
(実績) 小 : 82.8% (R6) 中 : 67.9% (R6) 高 : 72.0% (R5)
(R7目標) 小 : 86.8% 中 : 75.4% 高 : 75.0%
- ワーク : 12 キャリア教育・職業教育の推進

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	5,000	2,500	0	0	0	0	0	0	2,500
前年度当初予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新しい地方経済・生活環境創生交付金（2,500千円）

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費、中学校費、高等学校費、社会教育費 目：教育指導費、教職員費、高等学校総務費、社会教育総務費 款：高等学校等奨学金 項：高等学校等奨学金 目：高等学校等奨学金
担当課	教育支援推進課、乳幼児教育支援センター、義務教育指導課、個別最適な学び担当、豊かな心と体育成課、生涯学習課
事業名	学びのセーフティネット構築事業（一部国庫）【一部新規】

目 的

不登校により学びにアクセスできない児童生徒ゼロを目指すとともに、家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

事業説明

対象者

乳幼児、児童生徒、保護者等

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
学力向上対策の強化	○小学校低学年から始める学びの基盤づくり事業	3,149
相談支援体制等の強化 【一部新規】	○スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置 ・中学校区：51校区（R6比+1校区）、高等学校拠点校：4校 ・配置総時間数：32,150時間（R6比+520時間）	165,742
	○子供の居場所づくり ・放課後子供教室、地域未来塾等の実施	51,753
	○不登校等児童生徒対策 ・不登校スペシャルサポートルーム（SSR）推進校への支援及び 県教育支援センター（SCHOOL“S”）の運営 ・SSR支援員の配置補助【一部新規】 ・関係団体等との連携について検討 ・「ひろしま学びプログラム」等の実施	14,163
経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金 特別会計〕	○ICT機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対して、生徒1人1 台のPC端末の購入費用等の支援に係る給付を実施	153,600
合 計		388,407

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

内 容		今回予算額
乳幼児期の教育・保育 の充実	○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	98,173

成果目標

- ワーク : 10 学びのセーフティネットの構築
- ワーク目標：不登校児童生徒への支援の結果、好ましい変化が見られた児童生徒の割合
(R5実績) 56.3% (R7目標) 53.3%

事業費 (単位：千円)

		事 業 費	財 源 内 訳							
			国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰越金	諸収入	県債	一般財源
今 回 予 算 額	一般会計	234,807	77,203	0	0	0	0	1,963	0	155,641
	特別会計	153,600	0	0	0	0	153,600	0	0	0
前 年 度 当 初 予 算 額	一般会計	223,572	68,789	0	0	0	0	1,897	0	152,886
	特別会計	210,000	0	0	0	0	210,000	0	0	0

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	特別支援教育課、施設課		
事業名	特別支援教育ビジョン推進事業（一部国庫）		

目 的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

事業説明

対象者

特別支援学校等の幼児・児童・生徒及び教員

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
特別支援教育体制整備	○ 教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園、保育所、小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,174
教員の専門性向上	○ 免許法認定講習の実施	2,424
就職支援プロジェクト	○ 技能検定の企画・実施 ○ 実施分野：5分野(清掃、接客、パソコン、流通・物流、食品加工) ○ 就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ ジョブサポートティーチャーの配置 (16校[市立特支を除く])	4,181
医療的ケア実施体制の整備	○ 看護師研修、医療的ケア研修会の実施 ○ 校外教育活動への看護師等同行、指導医による指導等 ○ 医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を実施	113,882
教育環境の充実・整備	○ 県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・広島北特別支援学校の整備に係る工事等を実施	(債務 761,950) 142,220
特別支援教育指導委員会	○ 広島県特別支援教育指導委員会の開催	377
合 計		(債務 761,950) 264,258

成果目標

- 事業目標：個別の指導計画作成率
(R5実績) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%
(R7目標) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%
- ワーク：11 特別支援教育の充実
- ワーク目標：個別の教育支援計画作成率
(R5実績) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%
(R7目標) 幼稚園：100%、小学校：100%、中学校：100%、高等学校：100%

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	(債務761,950) 264,258	181,021 47,042	0	0	0	0	315	462,800 94,400	118,129) 122,501
前年度当初予算額	2,140,837	558,782	0	0	0	0	369	1,402,400	179,286

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	高校教育指導課		
事業名	産業教育推進事業（一部国庫）		

目 的

次代の産業を支える専門高校生等に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

事業説明

対象者

農業、工業、商業、家庭、看護及び福祉に関する学科又は総合学科を設置している高等学校（25校）の生徒、教員

事業内容

（単位：千円）

内 容		今回予算額
産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実	○産業界に必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施 ○教員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置	32,378

成果目標

- ワーク : 12 キャリア教育・職業教育の推進
- ワーク目標 : 新規高等学校卒業者の就職率
(R5実績) 99.6% (全国平均98.0%) (R7目標) 全国平均以上
新規高等学校卒業者の3年以内離職率
(R5実績) 35.4% (全国平均37.0%) (R7目標) 全国平均以下

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	32,378	1,565	0	0	0	0	0	0	30,813
前年度当初予算額	29,539	0	0	0	0	0	0	0	29,539

令和7年度当初予算・令和6年度2月補正

支出科目	款：教育費 款：教育費 款：教育費	項：教育総務費 項：高等学校費 項：特別支援学校費	目：教育指導費 目：高等学校管理費 目：特別支援学校費
担当課	施設課、学校経営課		
事業名	県立学校施設設備整備事業（一部国庫）		

目 的

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

事業説明

対象者

県立の中学校、高等学校及び特別支援学校の児童・生徒等

事業内容

内 容		今回予算額	
		令和6年度 2月補正予算	令和7年度 当初予算
学校改修	○ 校舎等整備 ・ 内外部改修工事 ～ 12校 等 ○ 屋外運動場整備 ・ グラウンド改修工事 ○ 防球ネット等整備 ・ 防球ネット等改修工事 等		(債務1,818,770) 3,348,864
	○ 広島特別支援学校内部改修等工事	224,000	—
維持管理	○ 屋上防水工事 ～ 10校程度 ○ 建物法定点検 ～ 35校 ○ 維持修繕（土砂災害対応安全対策を含む。） 設備整備、維持管理 等 【教育振興基金充当】 ○ 空調設備の維持管理費用等		(債務425,130) 1,411,404
	○ 広島北特別支援学校体育館空調設備更新工事	148,600	—
温室効果ガス 削減対策	○ 校舎等照明LED化改修工事 等	—	(債務155,000) 969,906
情報化教育推進	○ 情報教室の生徒用PC等整備 ・ 生徒用PC賃貸借 ○ Heiwaネットの運営 ・ ネットワーク拠点機器、回線、維持経費 等 ○ 校内通信ネットワークの運営 ・ 校内通信ネットワーク環境の維持管理、回線経費 等		681,976
	○ 校内通信ネットワークの速度改善 ・ 学習用回線の増強に伴う機器の設定変更費用 等	10,536	—
合 計		383,136	(債務2,398,900) 6,412,150

成果目標

○ 事業目標 : 安全・安心で質の高い教育環境の確保

事業費 (単位：千円)

		事業費	財 源 内 訳						
			国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債 一般財源
今 回 予算額	令和7年度 当初予算	(債務2,398,900) 6,412,150	16,319	0	0	25,000	500	3,604	2,072,700 326,200
	令和6年度 2月補正予算	383,136	16,964	0	0	0	0	0	4,592,000 1,774,727
前 年 当初予算額	令和6年度 当初予算	(債務2,824,800) 6,418,788	16,093	0	0	0	24,900	1,081	2,479,800 345,000
	令和7年度 当初予算								4,485,700 1,891,014

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（626千円）

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	乳幼児教育支援センター・生涯学習課		
事業名	「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト（一部国庫）		

目 的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援の在り方などについて「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた取組を実施し、乳幼児期における教育・保育の充実を図る。

事業説明

対象者

乳幼児、保護者、教育・保育施設の教員・保育士 等

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
教育・保育内容の充実等	○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○ソーシャルワークの視点をもった人材育成の支援 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施 ○園所等に対する絵本の貸出支援	54,437
幼保小連携・接続の推進	○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○市町における幼保小連携・接続に係る取組の支援	4,357
家庭教育支援の充実	○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域における家庭教育支援の推進	8,479
乳幼児教育支援センターの体制整備	○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討	30,900
合 計		98,173

成果目標

- 事業目標
 - ・ 幼児教育アドバイザー訪問事業活用又は研修参加した園所等の割合 (R5実績) 83.1% (R7目標) 100%
- ワーク：7 乳幼児教育・保育の充実
- ワーク目標
 - ・ 自己評価を実施している園・所の割合 (R5実績) 97.3% (R7目標) 100%
 - ・ 「遊びの中に学びがある」ことについて、理解している保護者の割合 (R5実績) 98.0% (R7目標) 91%

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	98,173	4,663	0	0	0	0	1,575	0	91,935
前年度当初予算額	103,744	4,686	0	0	0	0	1,624	0	97,434

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費 項：教育総務費、高等学校費、特別支援学校費 目：教育指導費、高等学校管理費、特別支援学校費
担当課	学校経営課、教育改革課、義務教育指導課、高校教育指導課、特別支援教育課
事業名	「学びの变革」推進事業（単県）【一部新規】

目 的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの变革」の更なる加速に取り組む。

事業説明

対象者

児童生徒、教員

事業内容

		(単位：千円)
内 容		今回予算額
カリキュラムの質的向上	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 ・各教科における教科指導を牽引し、探究的な学習活動や協働的学び等をデザインできる指導力を有する教員の育成	4,932
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの実施 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習を中核としたカリキュラム等を実施	1,096
探究的な学びに必要な学習環境の充実【一部新規】	○一人1台端末等の更新整備及び効果的な活用【一部新規】 ・公立小中学校等における一人1台端末の更新整備等、デジタルを基盤とする環境整備を進めるとともに、学校への支援や研修等を通じて、児童生徒の豊かな学びのための一人1台端末の効果的な活用の普及【教育振興基金充当】	2,216,328
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開	26,419
	○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 ・牽引校で取り組んできたカリキュラムモデルの実践等の成果を踏まえて、全県立高等学校においてSTEAM教育の視点を取り入れた探究活動を実践するため、必要な環境整備を実施 ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供	73,120
	○平和、産業等をテーマにした探究活動の実施 ・県立高等学校の生徒を対象に現代的諸課題について知識を深め、ディスカッションを通して考察し発信する探究活動を実施	8,303
個別最適な学びと協働的な学びの一体的推進	○個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた研修等の実施 ・県内指定校等の取組を普及するためのオンライン実践交流会等を実施 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動や多様な他者と協働した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進	3,214
グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備	○中学校英語力向上総合対策プロジェクト ・英語を使ってコミュニケーションを図る機会の充実に向けて、海外の教育機関等と連携してプラットフォームを構築	1,682
魅力ある高校づくり	○1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援 ・学校活性化に向けた取組に係る経費の支援 ・活性化策をより効果的な取組に改善するための分析ツールの活用 ・各学校及び県教育委員会への伴走支援等を行う学校魅力化アドバイザーの配置 等	54,280
合 計		2,389,374

※STEAM教育：STEM（Science、Technology、Engineering、Mathematics）に加え、芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲でA（Liberal Arts）を定義し、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な教育

成果目標

- ワーク : 8 学びの変革の推進
- ワーク目標 : 8 割以上の教員が主体的な学びを実践している学校の割合
 (実績) 小 : 97.9% (R5)、中 : 95.4% (R5)、高 : 96.8% (R5) (R7目標) 全校種100%
 カリキュラム・マネジメントが組織的に実践できている高等学校の割合
 (R5実績) 96.1% (R7目標) 100%
 課題発見・解決学習に取り組んでいる小・中学校の割合
 (R6実績) 小 : 91.2%、中 : 87.2% (R7目標) 全校種100%

事業費 (単位 : 千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,389,374	0	0	0	0	2,078,914	1,459	0	309,001
前年度当初予算額	5,564,462	4,448,441	0	0	0	818,155	854	0	297,012

支出科目	款：教育費	項：教育総務費	目：教育指導費
担当課	義務教育指導課、高校教育指導課		
事業名	A I の活用による英語教育強化事業（国庫）【新規】		

令和6年度2月補正

支出科目	款：教育費	項：教育総務費、高等学校費	目：私学振興費、高等学校管理費
担当課	学事課、高校教育指導課		
事業名	学校燃料費高騰対策事業（国庫）【一部新規】		

目 的

私立・県立学校における燃料費価格の上昇相当分の支援を行うことにより、負担軽減を図る。

事業説明

対象者

私立幼稚園（子ども・子育て支援新制度に移行していない園）、私立小学校・中学校・高等学校及び寄宿舎を附設する県立学校

事業内容

内 容		(単位：千円)
内 容		今回予算額
燃料費の負担軽減	スクールバス運行に係る軽油等に対する支援【新規】 【補助対象】 私立幼稚園 43園 私立学校 17校 【補助額】 5円/L (1/1～1/15) 10円/L (1/16～3/31) 【期間】 令和7年1月～3月	966
	寄宿舎に係る灯油等に対する支援 【補助対象】 私立学校 3校 県立学校 5校 【補助額】 5円/L (1/1～1/15) 10円/L (1/16～3/31) 【期間】 令和7年1月～3月	1,429
合 計		2,395

成果目標

○ 事業目標：燃料価格高騰に対する学校等の負担軽減

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	2,395	2,395	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（2,395千円）

令和7年度当初予算

支出科目	款：教育費 款：教育費	項：教育総務費 項：保健体育費	目：教育指導費 目：体育振興費
担当課	全国高等学校総合体育大会推進室		
事業名	全国高等学校総合体育大会開催事業（一部国庫）		

目 的

高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生活動も含め生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。

事業説明

対象者

高校生

事業内容

【主 催】（公財）全国高等学校体育連盟、開催地都道府県・開催地都道府県教育委員会、関係中央競技団体（競技種目別大会は、会場地市町・会場地市町教育委員会を含む）

【開催期間】令和7年7月23日～8月20日

【開催内容】総合開会式及び30競技34種目の競技種目別大会を、中国5県及び固定開催地で開催
広島県では、総合開会式及び4市町で7競技8種目を開催

《総合開会式》 広島県立総合体育館
広島市 : 陸上競技、水泳（競泳）、剣道
福山市 : 水泳（飛込）、ローイング、少林寺拳法
福山市・尾道市 : テニス
安芸太田町 : 登山

1 広島県実行委員会負担金 (単位：千円)

内 容		今回予算額
総合開会式	○合同練習会、リハーサル及び会場装飾等の実施 ○会場使用料、運營業務委託料 など	81,434
競技種目別大会	○大会役員・補助員等旅費、会場使用料、会場設営等委託料 など 【教育振興基金充当】	299,333
高校生による大会準備活動	○広島県高校生活動推進委員会によるイベント開催など大会のおもてなし・機運醸成活動の展開	11,002
その他運営費等	○広報・報道、競技種目別大会の準備、各種会議への参加 など	27,146
小 計		418,915

2 全国高等学校総合体育大会推進室運営費

全国高等学校総合体育大会推進室運営費	○建物賃借料、光熱費、事務費等	9,599
合 計		428,514

成果目標

○ 事業目標：高校生による高校生のための安全・安心で一生心に残る大会の実現

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	428,514	10,350	0	0	0	4,250	291	0	413,623
前年度当初予算額	51,989	0	0	0	0	0	281	0	51,708

令和6年度2月補正

支出科目	款：教育費	項：社会教育費	目：文化財保護費
担当課	文化財課		
事業名	文化財保存事業費補助金（単県）		

目 的

国・県指定文化財等の所有者等が実施する保存修理等に要する経費の一部を補助し、文化財の保存・活用を図る。

事業説明

対象者

文化財所有者

事業内容

（単位：千円）

内 容		今回予算額
文化財保存事業	○国指定文化財の保存修理等に要する経費の一部を補助する。 【対象施設】 厳島神社（廿日市市） 【保存修理等の内容】 東廻廊他7棟の建造物保存修理、本社本殿他17棟の防災施設整備 【補助率】 国：補助対象事業費×60～70%（所有者に対し直接補助） 県：（補助対象事業費－国補助額）×1/3 市 町：（補助対象事業費－国補助額）×1/3	80,452

成果目標

○ 事業目標：文化財の適切な保護

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
今回予算額	80,452	0	0	0	0	0	0	0	80,452
現計予算額	147,124	1,350	0	0	0	0	0	0	145,774